

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月07日	作成者名	金子 泰久	評価者名	大熊 傑
-----	-------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	都市整備部・まちづくり推進課
分野	02 市街地整備	関係課	
施策	51 賑わいのある駅周辺市街地の形成		
施策の目的	商業業務環境と緑のある住環境など、快適性と利便性に配慮した駅周辺市街地の形成を目指します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	駅周辺建築物等整備事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	H31	H32
戸田駅東口駅前地区まちづくり事業進捗率	地区まちづくりに係るルール化プロセスにおける進捗率	%	100	15	15	15			
地区まちづくり協定区域内行為届出における適合率	地区まちづくり協定の内容に適合した(適合件数/届出件数)	%	100	100	100	100			
戸田公園西口駅前地区まちづくり事業進捗率	地区まちづくりに係るルール化プロセスにおける進捗率	%	100	15	30	47.5			
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	戸田駅東口駅前地区については、区画整理事業の進捗に伴い、まち並みの変化が予想されますが、まちづくりの具体的な構想やまちづくりのルール等が定められていない。 北戸田駅及び戸田駅西口駅前地区については、土地区画整理事業により、新しい建築物の建設が見込まれることから、拠点地に相応しい良好なまち並みの誘導を図っていく必要がある。 戸田公園西口駅前地区については、拠点地に相応しい賑わいの創出や商業拠点としてのまちづくりを進める必要があるが、具体的な構想やまちづくりのルール等が定められていない。	対応策	戸田駅東口駅前地区については、区画整理事業の進捗に合わせて、地区住民等と協働し、まちの将来像となる地区まちづくり構想やルールとなる地区計画案等について、検討していく。 北戸田駅及び戸田駅西口駅前地区については、既存の地区計画や地区まちづくり協定を運用し、拠点地に相応しい良好なまち並みの誘導を図っていく。 戸田公園西口駅前地区については、拠点地に相応しい賑わいの創出や商業拠点としてのまちづくりを進めていくため、地区住民等と協働し、まちの将来像となる地区まちづくり構想やルールとなる地区計画案等について、検討していく。
----	--	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	戸田駅東口駅前地区については、区画整理事業が進展せず、まちづくり事業の進捗が図れなかった。北戸田駅及び戸田駅西口駅前地区については、協定の確実な運用により、全て適合させることができた。戸田公園西口駅前地区については、まちづくりの必要性や方向性を地区住民等と共有するなど、まちづくり事業の進捗を図ることができた。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	北戸田駅及び戸田駅西口駅前地区については、協定の運用を継続する。戸田駅東口及び戸田公園西口駅前地区については、まちの将来像となる地区まちづくり構想やルールとなる地区計画案など、地区住民等と共に取組みに向けた内容を検討する。市内3駅周辺地区を中心とするバリアフリーの基本的な方針を作成する際には、人員・予算の拡大が必要である。
↑		

(評価者コメント)

地区まちづくり協定の確実な運用を継続し、駅前地区に相応しい良好なまち並みの誘導を図っていくこと。戸田駅東口駅前地区については区画整理事業の進捗を勘案したまちづくりを図ると共に、戸田公園西口駅前地区については地区住民等との協働により、将来像やまちづくりのルール策定に向けた取組みを進めること。市内3駅周辺地区を中心とするバリアフリーの基本的な方針作成については、議会でも取り上げられ、また、今後の少子高齢化などの面で必要性は高いことから、積極的に進めること。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月07日	作成者名	金子 泰久	評価者名	大熊 傑
-----	-------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事 業 区 分	H 31 計 画 額	H29決算額		評価結果						事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント	
				H30予算額		事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性							
				事業費	うち一般財源													
事業内容																		
02 駅周辺建築物等整備事業 (まちづくり推進課)																		
		駅周辺建築物等整備事業		1,852														0
01		01	08	04	03	02	01	任意	2	○	B	B	B	B	2	○	A	
		既に地区まちづくり協定の運用がされている駅前地区につ		9,639														
				9,631														
				13,863														
計 (千円)				事業費	1,852	2,139	9,639											0
				うち一般財源	1,852	2,131	9,631											0

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 平成31年度で終了 8 平成30年度で終了 9 平成29年度で終了